

# 平成29年度 学校経営環境分析書

和庄中学校区 校番14 学校名 呉市立本通小学校

## 1 学校の内外環境の分析

外部環境	 (支援的要因)	 (強み)	内部環境	
	<p><b>【学校を取り巻く環境】</b></p> <p>◎<b>利便性が高い</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文化施設等へのアクセスが便利</li> <li>公共交通機関が利用しやすい</li> <li>公園が多い</li> <li>校区が狭く家庭訪問しやすい</li> </ul> <p>◎<b>保護者・地域住民</b></p> <p>◎<b>協力的 (保護者, PTA, 地域)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校教育に協力的</li> <li>活発なPTA, 自治活動</li> <li>本通小出身者が多い</li> </ul> <p>◎<b>市教委</b></p> <p>◎<b>手厚い支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「協働」体制の支援</li> <li>調整加配, 指導員, 支援員, 教育推進講師の加配</li> </ul> <p>◎<b>その他</b></p> <p>◎<b>小中一貫教育の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>9年間を見通した教育の実践</li> </ul>	<p><b>【学校】</b></p> <p>◎<b>充実したスタッフ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業力向上に向けて意欲が高い</li> <li>経験があり専門性の高い教師が多い</li> <li>市費講師, 支援員, 補助員等の充実</li> </ul> <p>◎<b>コンパクトな学校</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校全体で動きやすい人数 (動かしやすい)</li> <li>チームで連携</li> <li>特別支援学級を中心とした交流</li> </ul> <p><b>【児童】</b></p> <p>◎<b>素直で明るい児童</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>素直で明るく友だちとよく遊ぶ</li> <li>ロング昼休憩で遊ぶ時間の確保</li> <li>よいところを見つけ合える</li> <li>委員会活動を利用したリーダー育成</li> <li>委員会活動に積極的</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <p>◎<b>多様性のある小中一貫教育 (個性と一貫)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>和庄中学校区小中一貫教育研究指定校 (クリーン活動, 陸上練習, 挨拶運動等)</li> <li>さくらネットを活用した情報の共有化</li> </ul>		<p><b>支援的要因と強みを生かした活動・取組は</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎学校内外のスタッフの協働体制強化 「チーム本通小・チーム和庄中学校区」 学ぶ意欲と自尊感情の向上</li> <li>◎自主的, 自立的な活動を仕組み, 活躍の場を与えることで, リーダー性の育成</li> <li>◎「返事・挨拶・靴揃え」を基盤に 「集合態度」や「聴く姿勢」の充実</li> <li>◎職員の協働体制による安心できる場づくりと個別指導の充実</li> <li>◎道徳の時間の工夫により, 「内面的資質」の向上</li> <li>◎積極的生徒指導による「自己指導力」の向上</li> <li>◎ホームページや通信, さくらネットを活用した積極的な情報発信</li> </ul>
 (阻害的要因)	 (弱み)	<p><b>【地域】</b></p> <p>▲<b>危険・誘惑が多い</b></p> <p>(交通量, 死角, 商業施設, 急斜面)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交通量が多い</li> <li>誘惑する物や場所 (娯楽施設等)</li> <li>商業施設が多い</li> <li>急傾斜地により豪雨時の危険がある</li> <li>ボールで遊べる公園が少ない</li> <li>死角が多い</li> <li>通学距離が短く体力がつきにくい</li> </ul> <p>▲<b>保護者</b></p> <p>▲<b>家庭の教育力の低下</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教育力の弱い家庭</li> <li>他者とのつながりが希薄な家庭</li> <li>校区外からの通学 (一部, 車で登校)</li> <li>近い距離を車で登校 (一部)</li> <li>学校まかせの保護者 (一部)</li> <li>経済的基盤の弱い家庭</li> </ul> <p>▲<b>保護者間のトラブル</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保護者同士のつながりが希薄</li> <li>懇談会の出席率が低い</li> <li>支援が必要な保護者が多い</li> </ul>	<p><b>【学校】</b></p> <p>▲<b>単学級の弱点 (研修・相談・支援)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業研 (年1回) 後の学び合う機会</li> <li>同学年での日常的な学び合いが少ない</li> </ul> <p>▲<b>学力補充の弱点 (時間, 場所, スタッフ)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学力補充の時間確保</li> <li>図書室の利用が少ない</li> </ul> <p><b>【児童】</b></p> <p>▲<b>固定化された人間関係</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>異学年交流が少ない</li> <li>計画的なリーダー育成ができていない</li> <li>力関係など人間関係が固定的</li> </ul> <p>▲<b>規範意識の低下</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童同士のトラブルの解決に難しさがある。「ごめんね」がなかなか言えない。</li> <li>登校時に全員が揃わない</li> <li>地域の公園の使い方に課題がある</li> <li>放課後の遊びはゲームに偏っている</li> <li>ゲームや携帯等の所持率が高い</li> </ul>	<p><b>支援的要因と強みを生かした活動・取組は</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎他者との関わりを意識させ, 思いやりの心や貢献する気持ちの育成</li> <li>◎関係者と積極的に「協働」 児童の育成はもちろん, 安全確保等, 教育委員会はもちろん, 保護者, 自治会, 学校間, 関係機関と積極的連携</li> <li>◎各種行事, 授業参観の機会を通じて, 保護者の意識啓発及び横のつながり「協働」の強化</li> <li>◎空き教室の有効活用による活動内容・方法の充実</li> <li>◎広い校庭を活用し, 多様な遊びを仕かけることで, 交流を楽しみながらの体力向上</li> <li>◎「早寝・早起き・朝ごはん」から取り組む基本的な生活習慣の確立</li> <li>◎お互いのよさに気付き, 評価し合うことでの心地よさを体感</li> </ul>

## 2 重点目標

- ◎「5つの実り ⇒ 力を磨く」の結果を残す。
  - ①「知」: 学ぶ意欲の向上と基礎・基本の定着
  - ②「徳」: 規範意識の涵養, 感謝と思いやりの心の醸成
  - ③「体」: 楽しんで遊び, 課題となる項目の克服
  - ④「自尊感情」: あったか言葉の定着と達成感の持てる活動づくり
  - ⑤「自律の基盤づくり」: 返事・挨拶・靴揃え, 学習規律の徹底による自分磨き

◎気づき考え実行する場づくり

◎主体的に学び生きる環境づくり